

## 三次市で広島牛飼養法人研修会を開催

【平成 30 年 12 月 19 日掲載】

三次市農業振興会議産地振興推進班広島牛チームは、12月5日に平成30年度広島牛飼養法人研修会を開催しました。この研修会は三次市内で牛を飼養、またはレンタル放牧等に取り組んでいる集落法人を対象に毎年開催しているもので、今年は7法人から15名が受講されました。

今回は繁殖管理をテーマに、まず当所から今年度の繁殖成績の振り返りを行ったのち、広島県農業共済組合三次家畜診療所より「人工授精と繁殖障害」についてご講演いただきました。受胎率向上に向けて、メリハリのある飼料給与の重要性や繁殖障害の主な要因などについて説明していただき、みなさん熱心に聞かれていました。

講演後は、3班に分かれて意見交換会を行い、日頃の飼養管理や草地管理における課題を話し合いました。当番制で管理を行う上で管理方法を統一するための工夫や、牛部門担当者の後継者確保など集落法人ならではの課題も聞かれました。特に後継者の確保は、農地を守り続けていくために多くの法人で喫緊の課題となっています。

当所では今後も集落法人の水田放牧や飼料作物栽培に係る技術支援を行っていくとともに、牛部門担当者の後継者確保に繋がる取り組みについても支援していきたいと考えています。



【講演の様子】



【講演後の意見交換会】